≪川上村≫　社会福祉法人川上村社会福祉協議会

〔センターの基本事項〕

所在地	〒384-1406 南佐久郡川上村原312			
電話	0267-97-3522			—
FAX				
電子メール	—			
HPアドレス	http://blogs.yahoo.co.jp/kawakami_mura_shakyo			
職員数	正規	5名	嘱託	—
	臨時	—	その他	—
開所日と時間	冬場　２名　９時から			
情報誌	—			
	—			
来所者数	年間　240名			

〔センターの運営方針・指針等〕

高齢者・障害を持つ人が孤立することなく、安心して暮らせる地域づくりに民生委員はじめとする人たちと協力し、進めていく。

〔センターの拠点整備〕

活動場所の提供	○	リフォームボランティア、朗読ボランティア
フリースペースの設置	—	
資機材等の貸出	○	コピー機　他
福祉体験器具等の貸出	○	福祉体験教室時、車いすや杖など
登録グループの専用ポストの設置	—	
情報掲示板・チラシ提供スペースの設置	—	

〔ボランティアセンター運営委員会〕

組織の有無	有	規約	有
名称			
川上村社会福祉協議会　昭和49年設立			
委員構成	約50名		
事業への関わり	—		
工夫点	各事業とボランティアとの関わり		
課題点	地域性により夏場のボランティアは難しく冬場に集中		

〔ボランティア連絡協議会〕

組織の有無	有	規約	有
名称			
川上村社会福祉協議会　昭和49年設立			
協議会構成	約50名		
工夫点	各事業とボランティアとの関わり		
課題点	地域性により夏場のボランティアは難しく冬場に集中		

〔財源〕

人件費	独自財源	—	
	共同募金	—	
	委託料・補助金	○	川上村
	民間助成金	—	
	その他	—	

事業費	独自財源	—	
	共同募金	○	
	委託料・補助金	—	
	民間助成金	—	
	その他	—	

〔業務及び事業について〕

ボランティア活動支援

相談・コーディネート	—	—
ボランティア保険加入事務	○	共
ボランティア・ＮＰＯへの助成	○	共
各種情報提供	—	—

広報・啓発

ボランティア広報誌・情報誌の発行	—	—
ホームページの運営	—	—

相互交流・ネットワークづくり

ボランティアの集い	○	—
各事業冬のボランティアの説明会		
ふれあい祭り等の開催	○	—
作品の展示や販売等		

ボランティア講座

未経験者向け	—	—
—		
活動者向け	—	—
—		

福祉教育・ボランティア学習

小中学生対象	○	—
・福祉体験教室（福祉用具の使い方他、老人食試食等） ・源流学習（村のいろいろな活動体験を勉強）		
高校生対象	—	—
—		
大学・短大・専門学校生対象	—	—
—		
教員・学校関係者対象	○	—
福祉体験教室　源流学習の時、一緒に参加		
一般対象	—	—
—		
福祉教育協力校への助成事業	—	—

総　　額	—	１校あたり	—
小 学 校	—	中 学 校	—
高等学校	—	そ の 他	—

その他の事業

〔事業計画・センター運営等について〕

○事業計画について 毎年度の事業計画について、どのように計画を立案していますか？	運営委員会や連絡協議会等の意見を集約し計画を立案している。
○センターにおける中長期計画について 独自の中長期計画・アクションプラン等を作成していますか？	―
○アドバイザー等について センターの運営や事業実施に関して、アドバイザー等の助言者はいますか？	―
○社協ＶＣ以外の中間支援機関について 社協が運営するＶＣとは別に、他団体が運営する中間支援機関が地域内にありますか？	―

○連携するＮＰＯや関係機関について
ＶＣの事業・運営において連携・協働しているＮＰＯや関係機関等はありますか？

連携・協働先	連携・協働内容
―	―
―	―
―	―

○センターの強みと弱みについて

《強み》	《弱み》
ボランティアのサービスを受ける人、活動する人の交流によりお互いの意識の違いが少なくできる。	ボランティアをしていく上で、意識の継続が難しい。

○ＶＣ見取り図

○他市町村社協ボランティアセンターについて
センター運営や事業実施に関して、他市町村社協ＶＣに聞いてみたいことや知りたいことなど

ボランティアセンターの重点事業について

事業名	リフォームボランティア
目的	使用している洋服・持っている洋服など使いやすく工夫し、高齢者や障害者の人たちに使ってもらう。
開催頻度	冬場は定期的月２回、夏場と急ぎの場合は電話で行なう。
内容	かぶる洋服を前開きに直す ズボンの裾上げ洋服の丈つめなど 薬の飲み忘れの無いように配薬表作り
対象者	高齢者・障害者にとらわれずどなたでも
企画のポイント 事業成果	着慣れた洋服を高齢者や障害者にこだわらず使いやすく、リフォームしていつまでも来て貰う。
参加者の声や その後の動き など	苦労していたことがリフォームすることにより楽になり、大変使いやすくありがたい。

事業の様子

事業のふの写真等を 添付してください	事業の様子の写真等を 添付してください